

テーマ「コロナ禍で企業が果たした役割について振り返る」

初企画
WEB
視察会

ベンチマーク企業：明利酒類株式会社 (水戸市)

2020年11月28日(土) 15:00～16:30

ポイント：2020年2月～3月、驚異的な速度で感染拡大をしていた新型コロナウイルスに対し、全国の酒造メーカーに先駆け、醸造技術を転用し、消毒用高濃度アルコール(「メイリの65%」)を製造、提供を行った。未知のウイルス(=危機)に対して、「自社が貢献できること」を即座に判断を下し、実行に移した事例に学ぶ。

明利酒類について：同社は加藤酒造工場を前身に茨城県及び栃木県の酒造家の資本参加を得て、昭和25年(1950年)に誕生。現在では、醸造用アルコール・清酒・焼酎・発酵調味料等を製造する酒類総合メーカーに成長。特に、同社が開発した「小川酵母」は日本醸造協会10号酵母として幅広く使用され、同の技術力は全国の酒造家から高い評価を得ている。

オンライン視察会 (WEB 視察会) の方法：

「密」を避けるため、本視察会はWEBでの開催とさせていただきます。当日は事務局が現地に訪問し、事例発表、酒蔵(=製造現場)の動画を配信させていただきます。当日は「Zoom」を用いて配信をさせて頂く予定です。リアルタイムでのご質問等が可能です。前日までにミーティングID等をメールにてご連絡致します。ご自宅等お好きな場所でオンライン視察会をぜひご体験ください。

参加費 5,000円(試飲用商品代を含む)

スケジュール 14:55 配信開始

15:00 コロナ禍で企業が果たした役割について
事例発表『「メイリの65%」誕生の裏側』
明利酒類株式会社 社長室長 加藤喬大氏

15:30 同社の酒蔵のご紹介 ～試飲～
製造部長 皆藤氏

16:30 終了予定

試飲について：本WEB視察会では事例発表に加え、同社の酒蔵を製造部長の皆藤氏の解説を交え、ご紹介頂きます。酒蔵のご紹介のお時間は、同社で醸造された日本酒を味わって頂くため、開催日の前日までに試飲用の同社商品をお送りさせていただきます。

送付予定の商品：

- ・「純米吟醸 副将軍(初絞り)」 ・「本格梅酒 百年梅酒」
- ・日本酒と梅酒にあうおつまみ

申込方法：以下の「申込書」に必要事項をご記入の上、11月18日(水)までにFAXもしくはE-mailにてお申込みをお願いします。

オンライン視察会(11月28日)参加申込書 (FAX 029-224-1109 E-mail gotou@ikk.or.jp)

一般社団法人茨城県経営者協会 後藤行き

会社名			
住所 ※参加費のご請求書等をお送りさせていただきます。	〒		
E-mail ※視聴用のURLを送信させていただきます。		TEL	

ご参加者①役職名		氏名	
住所 ※試飲用の商品をお届けするご住所を記入下さい。	〒		
ご参加者②役職名		氏名	
住所 ※試飲用の商品をお届けするご住所を記入下さい。	〒		